



学校と家庭と地域をつなぐ

稚内中央小学校 学校だより

中央小だより

中央小は3 あ運動
あいさつ・あんぜん・ありがとう

「次の学年に」つなげる充実した三学期に

稚内市立稚内中央小学校 校長 今野 巨



改めまして、新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、保護者の皆様方をはじめ地域の皆様方には、いつも中央小の教育活動へのご支援、ご協力をいただき、また子ども達をいつも暖かく応援していただき、感謝申し上げます。今年も稚内中央小学校教育活動への熱い激励をどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、二十日間の冬休みが終わり、十五日から三学期が始まりました。「コロナ禍の影響で今年はいつもの年よりも短い冬休みになりましたが、三学期の始まりにはみんな元気に登校し、新たな学期をスタートさせることができました。

この三学期は短い期間ではありますが、一年のまとめという大きな役割を持つ学期であると同時に、子ども達一人ひとりが次の学年への進級に向けて、自分の力を伸ばし、後輩から目標とされる格好良い先輩になるための力をつける時期でもあります。私はこのことを踏まえながら、先日の始業式で子ども達に次のようなお話をしました。

次の学年に向けた大切な三学期を過ごすポイントは三つです。

一つは、今の自分を振り返り、めざすべき自分の姿を思い浮かべながら、しっかりとした目標を持つことが大事です。目標は、自分がくじけそうになったときでも頑張れるエネルギーであり、自分の背中を押してくれるとても重要なものです。ぜひ、今の自分を振り返り、こんな自分になりたいという希望の実現のため、目標を持ってほしいと思います。

二つめは、挑戦することです。

自分の目標を実現するためには挑戦することが大切です。みんなは「やればできる」力を持っています。でも「やってみなければ」その力を発揮することはできません。失敗することも大切な勉強です。どうか失敗を恐れず、いろいろなことにどんどん挑戦して、自分の力を更に伸ばし、ぜひ目標を達成させて下さい。

そして最後は、今まだ終息には至っていない「コロナウィルス」に負けない強い気持ちと元気な体をつくることです。そのためには、絶対負けないという強い気持ちで、感染を防ぐための対策を継続させること。同時に、早寝早起き、ご飯をしっかり食べ、しっかりと寝て、生活のリズムをしっかりと整え、免疫力を高め、元気で逞しい健康な体を作ることです。

今年は丑年です。牛という動物は、古くから人間にとって重要な生き物でした。そして辛い仕事も粘り強く地道に助けてくれる存在であったことから、丑年は、我慢や耐える年であり、その後の発展の前触れ、芽が出る年でもあると言われています。

昨年からはまさに耐える年が続いていますが、この丑年にちなんで、今年はその我慢や努力が実り、大きな芽を出す、素敵なる年になってほしいと願うばかりです。

この三学期も、いつも新しい挑戦で、「笑顔がいっぱい輝く中央小教育」をめざしていきたいと思っております。保護者・地域の皆様方には引き続きたくさんのご支援と熱い激励をどうぞよろしくお願い申し上げます。

二月の予定

- 一 (月) 全校朝会
- 二 (火) スキー授業 (六年)
- 三 (水) スキー授業 (四年)
- 四 (木) スキー授業 (三年)
- 五 (金) 新入学児入学体験職員会議
- 六 (土) スキー授業 (五年)
- 七 (日) 稚中体験入学
- 八 (月) 後期活動委員会
- 九 (火) 教育委員学校訪問
- 十 (水) 建国記念日
- 十一 (木) 漢字検定
- 十二 (金) 家庭学習キャンペーン
- 十三 (土) 児童会選挙
- 十四 (日) 参観日・懇談会 (三・四年)
- 十五 (月) 天皇誕生日
- 十六 (火) 参観日・懇談会 (一・五年)
- 十七 (水) 参観日・懇談会 (一・六年)
- 十八 (木) 花丸教室
- 十九 (金) A-L-T 授業

※予定が急に変更になる場合があります。ご了承下さい。これ以外の細かい日程は行事予定表をご覧ください。

雪山作成に感謝です

学校の様々な場所を除雪していただいている「ミナト」さんに今年も雪山を作成していただきました。本当にありがとうございました。

